

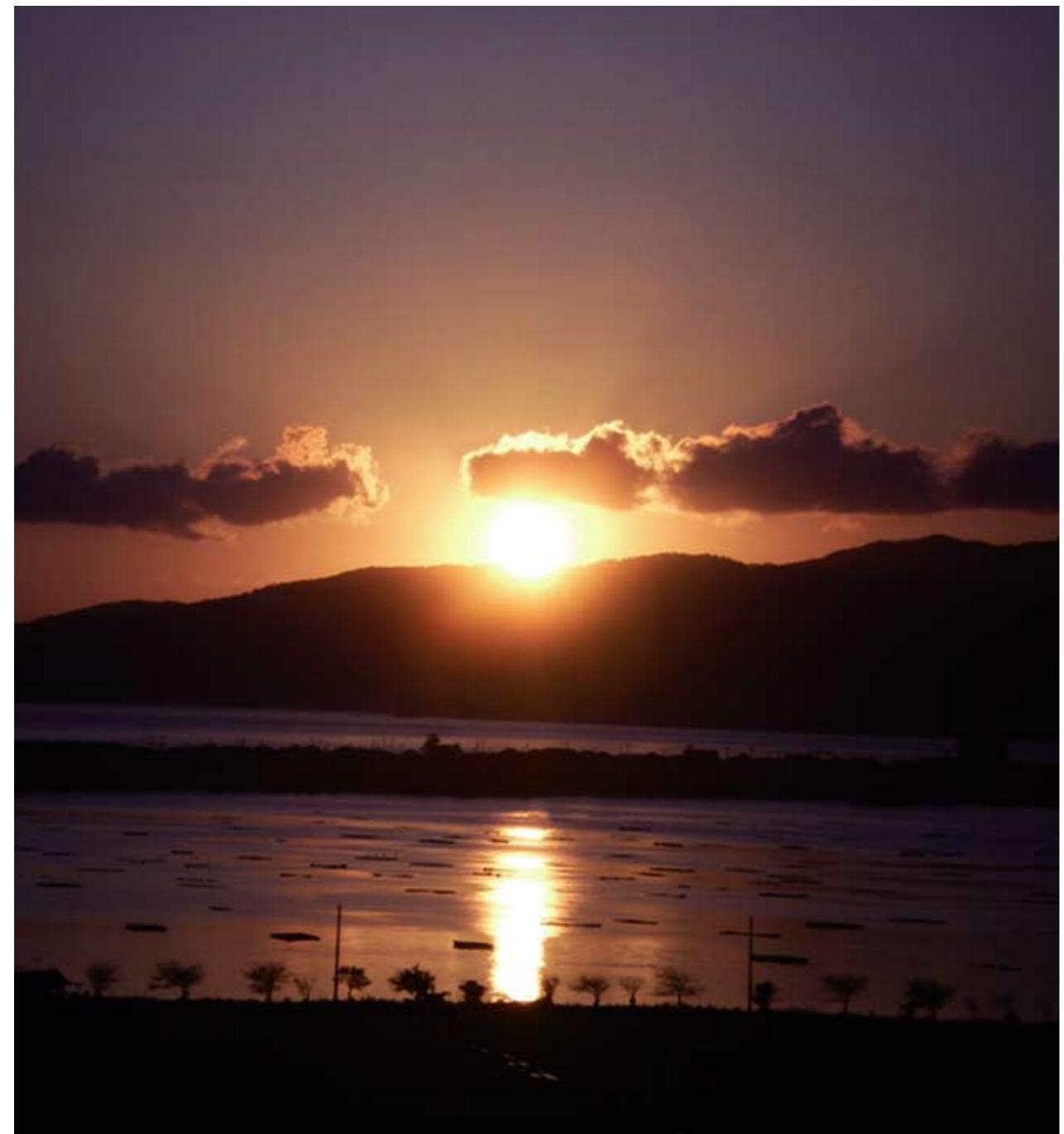
「私達は働くことで、生きがいと健康、そして社会参加をめざします」

# いるまシルバーだより

社団法人 入間市シルバー人材センター

平成 22 年 1 月 第 74 号

今年は、入間市シルバー人材センター設立30周年です！



佐渡加茂湖より望む日の出…平成21年度就業会員佐渡1泊研修旅行のアルバムより

2010年（平成22年）1月

いるまシルバーだより

No. 74 (16)



就業会員健康増進事業 平日コース  
佐渡シルバー人材センター姉妹都市交流＆佐渡1泊研修旅行



佐渡金山：ガイドの説明を聴く







これからも、シルバー人材センターを活動拠点として、会員の皆様と一緒に、より充実した日々にしたいと思います。

佐渡市の関係者の皆様には、心温まる歓迎を頂き、うれしく思いましたし、今後とも、交流の続くことを願つてやみません。

**実施概要**

実施概要について、次の通りご報告致します。

- ① 就業会員健康増進事業実施計画書
- ② 実施日
  - ・休日コース 10月3日（土）～4日（日）
  - ・平日コース 11月4日（水）～5日（木）
- ③ 参加会員数
  - ・休日コース 120名
  - ・平日コース 75名
- ④ 予算執行額
  - ・四百十八万七千五百八十二円
  - ⑤ 佐渡市並びに佐渡市シルバー人材セ

# シルバー人材センター交流研修会 歓迎メッセージ

※平日コースの記録写真は、16ページに掲載  
一月四日、ご出席できなかつた高野佐渡市長  
より寄せられたメッセージを紹介致します】  
入間市・佐渡市姉妹都市  
シルバー人材センター交流研修会  
歓迎メッセージ  
佐渡市長  
高野 宏一郎  
話会より・・横田委員長

①

- |   |                         |                                    |
|---|-------------------------|------------------------------------|
| ④ | 休日コース<br>平日コース<br>参加会員数 | 120名<br>11月4日(水)～5日                |
| ⑤ | 休日コース<br>平日コース<br>予算執行額 | 11月3日(土)～4日<br>125名<br>11月4日(水)～5日 |
| ⑥ | 休日コース<br>平日コース<br>参加会員数 | 11月3日(土)～4日<br>120名<br>11月4日(水)～5日 |
| ⑦ | 休日コース<br>平日コース<br>予算執行額 | 11月3日(土)～4日<br>120名<br>11月4日(水)～5日 |

本日から2日間姉妹都市交流事業として開催される「入間市・佐渡市の両シルバー人材センターの交流研修会」に、10月の120名に引き続き今回も第2班として、入間市から80名という多くの皆様が佐渡市に来島されたことに心から歓迎申し上げます。

佐渡市では、先の9月29日に朱鷺の野生復帰に向け、昨年9月の10羽に継ぎ第2放鳥として、20羽の試験放鳥を行つたばかりです。昨年9月の放鳥では島内にわずかな朱鷺しか残らず、野生

# 歓迎メッセージ

平日コースの記録写真は、16ページに掲載  
より寄せられたメッセージを紹介致します】

2010年（平成22年）1月

2010年（平成22年）1月

いるまシルバーだより

では、昨年の反省を踏まえて、6月から実行委員会を立ち上げ、準備をしてきました。当日も朝7時から、会場設営や諸準備をし、大会の進行は、参加者皆さんのご協力をあってスムーズに行われました。

当日は、飛び入り参加者も加わり、総勢140名<sup>27</sup>組・6コースで行われました。初めてゲームをする方も多くおられましたが、ゲームが進むにつれ、楽しく、和気あいあいの雰囲気に包まれ、大きな笑い声があちこちで上がつておりました。

「会員間の交流もできた」との声も聞かれ、一日中楽しんでおられる様子が会場いっぱいに広がっていました。

優勝は、ホールインワン2回、3ゲームのスコアが55点の豊岡西部地域班の小嶋洋さんでした。

ゲーム終了後の表彰で思いもかけず賞品をもらい、「来年も頑張つて友達を誘つて参加しよう」、「初めてで不安だったが、楽し



天候に恵まれ、シルバーワン材センター第2回グラウンド・ゴルフトーナメントが開催されました。

くできた」、「グラウンド・ゴルフが、こんなに楽しいものとは思わなかつた」などの声が聞かれました。

今年初めて、成績順位集計の時間短縮を図るためにパソコンの導入と、成績表をプリンターして掲示発表するなど、初の試みも体験しました。

就業会員健康増進事業を終えて

尚、  
大会当日の写真集を作成し、事務所に  
おいていますので、是非、ご覧頂きたいと思  
います。

実行委員のボランティアでの準備活動を始  
め、参加された全会員のご協力に、重ねて感  
謝を申し上げます。



奉仕活動委員会 委員長 森田 旭

今年度の事業計画の中  
で、大きな事業の一つであ  
った「就業会員健康増進事  
業」—佐渡シルバー人材セ  
ンターとの姉妹都市交流  
&佐渡1泊研修旅行—」が、多くの方々のご理  
解ご協力を頂き、無事終了することが出来まし  
た。

佐渡市・入間市それぞれで、人口規模や生活形態等さまざまな分野で異なった現状での活動ではありますが、シルバー人材センターの目的は一致しているものと思われます。

## 「楽しいお喋りに花が咲いた」

公民館管理委託業務

萩田 栄治



十一月四日早朝、四時半起床。入間市役所集合場所に六時十分到着。既に二台のバスが待機。

長谷川理事長他理事さんたちに迎えられ、五十年振り位に行く佐渡に久しぶりに興奮しました。バスの中では、箱崎さんから本生酒をご馳走になり、最高のバス旅行の始まりでした。

ような元気で豊富な知識と経験を有する方々の活躍が益々期待されていると実感しております。今回の交流会を機会に、お互いの取り組みについて、活発な情報・意見交換をして頂き、今後のセンター活動はもとより、両市の高齢者福祉の向上に生かせる研修会となりますよう心からお祈り申し上げます。  
最後になりましたが、両シルバー人材センターの益々の発展を祈念いたしまして、歓迎の挨拶とさせて頂きます。(平成21年11月4日)

## 佐渡研修旅行参加会員から

### 「佐渡金山の再現に驚き」

勤労福祉センター受付業務



中村 捷子  
昨年の8月頃、理事長様から、「今年は、皆さんと佐渡へ行きまして」と、お話をあつた時、私は即、行つて

三十数年前の夏に、一度行つたことがありました。フェリーと共に、飛び魚の群れと海を渡り、夜になると何処からともなく聞こえてくる「佐渡おけさ」の哀愁を帶びました。

私が想像していたより大きくて、羽根を広げると何と美しいトキ色の羽根が現われるのです。

### 「はじめての佐渡に感激！」

イオンリテール株式会社就業



佐藤 英子  
シルバー人材センターの会員になり、早や五年になりました。佐渡一泊研修旅行に参加できとても嬉しく思つています。

私の参加したコースは、平日コースの十一月四、五日でした。今回は、二台のバスで約七十五名の会員さんと一緒でしたが、私の乗った一号車のバスでは、バスガイドさんがとても面白く、いろいろな知識もお持ちで、時には、辛口のユーモアで車中を終始和やかな雰囲気に満たしてくれました。

また、お菓子や飲み物が配られて、会話もはずみ、楽しい時間が過ぎて高速道も順調に流れ、関越トンネルを出たときには、まさに小説ながら、「国境の長いトンネルを抜けると雪国であった」の如く、山一面の雪景色に感動しました。

佐渡に着き、佐渡市のシルバー人材センターを訪問。理事長様はじめ、事務局長様など、職員の皆様方のお出迎えを受け、一時間以上

で頂き、本当にありがとうございました。

佐渡おけさ踊りや、鬼太鼓踊りに扮した踊り手との記念撮影、カラオケと、地酒を飲みながら会員同志が就業先のことや、ゴルフ談議に花を咲かせ、初めて会つた会員さんとも、こんなに楽しくお喋りをしたの立派な料理に舌鼓をし、大満足な宴会でした。

翌朝、ホテルから見た朝日に感動。

八時ホテルを出発。相川町にある佐渡金山を見学。江戸初期から金銀を産出し、幕府が直轄していました。初めて見る金山の採掘精錬所で、鉱石の採掘から小判の鋳造まで、人形や当時の道具を忠実に再現されていたのには驚きました。

トキの森公園では、朱鷺の美しい姿に感動、忘れられません。

両津港より帰りの船は、カーフェリーの「おけさ丸」で、しかも一等船室。生まれて初めてです。最後に、私事で申し訳ありませんが、昨年胃ガンのため、胃を三分の一取りました。今年は、総会で十年間在籍表彰も受けました。公民館に就業して「働く生きがい」を感じている今の自分があると思います。今回の旅行で、理事長さん始め、各理事さんのご苦労は大変だったと思います。

た歌声に、なんともいえない郷愁を感じ、本州から一歩も出たことがない私には、何か特別な感動を覚えた記憶が、いまだにあるからでした。

歴史で学んだ「佐渡金山」。何か暗いイメージでしたが、今回初めて見学してみて、遠い先人たちの暮らしの中に現実に有つた事を、等身大の人形と道具などが、大変リアルに再現されていて、私にとつては唯々、驚きの連続でした。

このあと続いて「トキの森公園」へ移動。現在、佐渡の人たちは、総力をあげて朱鷺を『野生』に帰す努力をしています。私が想像していたより大きくて、羽根を広げると何と美しいトキ色の羽根が現われるのです。

朱鷺が大空に羽ばたいています。

この朱鷺が大空に羽ばたいている姿を見たいと思いました。

2日間の旅は、あつという間でした。

今回の研修旅行は、佐渡市シルバー人材センターの方々による、心温まる歓迎と、そして、計画に携わってくださった皆様方のお陰で、全員楽しく行つてこられました。

これからも、このような楽しい行事に参加できるように精進したいと思います。

ありがとうございました。

これからも、このようないい行事に参加できるよう精進したいと思います。

2日間の旅は、あつという間でした。

今回の研修旅行は、佐渡市シルバー人材センターの方々による、心温まる歓迎と、そして、計画に携わってくださった皆様方のお陰で、全員楽しく行つてこられました。

これからも、このようないい行事に参加できるよう精進したいと思います。

2日間の旅は

容的に見て素晴らしいと思ひます。

事前計画から実施までの諸準備に携わつて頂いた両市の幹部役員、職員の方々のご苦労に敬意を表したいと思います。

一方の方々の受け入れについて、種々ご配慮ご尽力を頂いたことに改めて感謝致します。

今後、このような事業計画があるとするなら、当入間市への受け入れについては充分参考にして、充実した内容で対応するところが肝要と思います。

佐渡市シルバー人材センターは、入間市シルバー人材センターとの単純比較はできませんが、人口構造や地理的条件の面からかなり厳しい状況下にあるものと拝察しました。

その環境の中で、シルバー人材センターと市の行政が一体化され「高齢者が活気に満ち、生き生きと働き、自立する」ことをモットーに、高齢者向け福祉活動が積極的に推進されているものと強く感じました。

会員（市民）の皆さん、人材センター活動に対して取り組まれている姿勢の素晴らしさが、その証左ともいえるのではないでしようか。

旅の行程も無理なく組み立てられ、佐渡の歴史・文化についての知識導入ができる良い研修となりました。

四方海に囲まれ、海岸線も二八〇キロメートルとは、今更ながら驚きでした。殊のほか

「トキ」の飼育については、細心の気づかいがなされていることにも感心致しました。

昨今ですが、国内で、身近な所で風光明媚で歴史・文化を探索することも大切だと感じました。

会員相互のコミュニケーションもでき、素晴らしい研修旅行に感謝致します。

剥製、写真、パネル、ビデオを通してというもので残念な思いがしました。

佐渡市シルバー人材センターの現況や、夜の宴會での佐渡情緒あふれる「佐渡おけさ」の踊りには、とても感激をいたしました。

その芸能を守る佐渡市民の優しさ、強さを感じ、お食事も一層美味しさを増したようです。

佐渡金山も、あの時代をリアルに表現されており、それだけに働いていた人々の気持ちは、と考えてしまう私は、苦しさを覚えました。

最後に、今回の旅行は、時期、天候、企画などとても良かつた様に思います。

ありがとうございました。

### 「佐渡島民の優しさ」

株式会社木村バルサ就業



山崎 フミ子  
一人の知り合いもな  
く、自分はどうかし  
ら・・なんて考えての旅  
行でした。そんな不安な  
んかちつとも心配なく、

バスの中、同部屋になつた方、また、各見学地でのお隣りの方など、すぐ会話ができ、皆さんと仲良くなりました。

シルバーという同年代の誼（よしみ）というの

でしようか。とても楽しい旅でした。

今回の旅で「朱鷺」をより近くで観てみたい、それが私にとっての一番の目的でもありました。

ところが鳥小屋は、はるか遠くで、ガラス張りでなく金網越しで、想像していたような近くでは

良くなりました。

シルバーという同年代の誼（よしみ）というの

でしようか。とても楽しい旅でした。

佐渡市に着いてからは、シルバー人材センターだけでなく、市役所の方など、多くの方々に歓迎して頂き、大変ありがたいことと思いました。

研修会では、佐渡市シルバー人材センターの事務局長さんが、不況の中、仕事の開拓に努力され

ていることや、新しい公益法人への移行に向けて、ボランティア活動を積極的に行うなど、公益法人としての役割を果たそうとされている熱意ある

お話を感銘を受けました。

ホテルでは、先輩二人と一緒にさせて頂き、初対面にも拘らず、仕事のことから遊びの話まで楽しく、和気あいあいとした雰囲気で、打ち解けた時間を作つて頂き、先輩方に感謝する次第です。

お陰で、新参者も仲間にして頂けたのかと思う旅でした。

長谷川理事長さんはじめ、理事や世話役、事務局の方々には、研修の準備から当日のきめ細かい心配りに、心よりお礼申しあげます。

「シルバー仲間なんだ、との思い・・・」

味の民芸フードサービス（株）就業

佐渡旅行は、今回五度目で、家族や会社の仲間と観光、海水浴と盛り沢山の観光旅行で、真っ青な海、新鮮な魚介類の美味しかったことが、今まで心に鮮明に残っています。今回は、シルバー人

見ることができませんでした。

剥製、写真、パネル、ビデオを通してというもので残念な思いがしました。

佐渡市シルバー人材センターの現況や、夜の宴會での佐渡情緒あふれる「佐渡おけさ」の踊りには、とても感激をいたしました。

その芸能を守る佐渡市民の優しさ、強さを感じ、お食事も一層美味しさを増したようです。

佐渡金山も、あの時代をリアルに表現されており、それだけに働いていた人々の気持ちは、と考えてしまう私は、苦しさを覚えました。

最後に、今回の旅行は、時期、天候、企画などとても良かつた様に思います。

ありがとうございました。

### 「初めての一等船室に感激」

株式会社ムサシインテック就業



私もシルバー人材セン

ターに登録して約七年経ちますが、今回初めて旅行に参加させて頂きました。

十一月四、五日の二日間の研修旅行に胸を弾ませて、市役所に六時十五分

入間市より六時間ぐらいで行けるようになり、随分便利になったものだと感じました。

佐渡市に着いてからは、シルバー人材センターだけでなく、市役所の方など、多くの方々に歓迎して頂き、大変ありがたいことと思いました。

研修会では、佐渡市シルバー人材センターの事務局長さんが、不況の中、仕事の開拓に努力され

ていることや、新しい公益法人への移行に向けて、ボランティア活動を積極的に行うなど、公益法人としての役割を果たそうとされている熱意ある

お話を感銘を受けました。

ホテルでは、先輩二人と一緒にさせて頂き、初対面にも拘らず、仕事のことから遊びの話まで楽しく、和気あいあいとした雰囲気で、打ち解けた時間を作つて頂き、先輩方に感謝する次第です。

お陰で、新参者も仲間にして頂けたのかと思う旅でした。

長谷川理事長さんはじめ、理事や世話役、事務局の方々には、研修の準備から当日のきめ細かい心配りに、心よりお礼申しあげます。

「シルバー仲間なんだ、との思い・・・」

味の民芸フードサービス（株）就業

佐渡へは、四十年前に一度行つたきりで、かねてからもう一度いけたらいいなと思っていましたところです。

佐渡までは、ジェットフォイル高速船に乗れば、一層楽しい宴会となりました。多くの方々と顔見知りになれ、とてもうれしく思っています。

佐渡までは、ジェットフォイル高速船に乗れば、

## いるまシルバーだより

2010年(平成22年)1月

(11) No. 74

## いるまシルバーだより

2010年(平成22年)1月

No. 74 (10)

集合、三十分に出発。バス二台で予定通り一路新潟へと向かいました。途中二回ほど休憩、亀田ドライブインに立ち寄り、順調に新潟港に到着。万代島ターミナルビルで買い物。十四時発のジェットフォイルに乗船し出発。初めてのジェットフォイルに胸が高まります。

海も静かで、一時間で佐渡の両津港に到着。港のすぐ近くにある佐渡島開発総合センターにて歓迎を頂き、また、研修会では、佐渡市シルバー人材センターの運営方針などの説明もあり、約一時間で終了。

その後、宿泊ホテルへと向かい、早速温泉に入り、ホテル宴会場に集合。大きな宴会場にびっくり。佐渡市役所職員の方々が大勢お出でになりました。宴会前に市長代理の方のご挨拶があり、入間市と佐渡市との深い関係の説明に、大変感心しました。

また、大歓迎ぶりには、本当にびっくり。民謡の踊りが始まり、宴席も進みカラオケ大会になり、次から次へと皆さん元気いっぱい。日頃のストレスを発散しました。

顔も見たこともない人ばかりで心配していました。また、皆さん気さくな方ばかりで、本当に楽しい宴会であつたと思います。

また、女性の方も多数参加されていたので、見知りになれ、とてもうれしく思っています。

見知りになれ、とてもうれしく思っています。多くの方々と顔見知りになれ、とてもうれしく思っています。



株式会社木村バルサ就業

### 「仕事の先輩と打ち解けて歓談」

コーポ入間管理組合就業

西條 十喜和

私は、四月にシルバーに入会したばかりですが、創立三十周年記念事業の佐渡への研修に参加させて頂く幸運に恵みました。

佐渡へは、四十多年前に一度行つたきりで、かねてからもう一度いけたらいいなと思っていましたところです。

佐渡までは、ジェットフォイル高速船に乗れば、

市職員を先頭に、シルバー人材センターのメンバーが懸命に町おこしに頑張っていることが入間市の人口十五万強に対し、佐渡市は約六万五千人であるため、企業の仕事が少なく、公事業に頼らざるを得ないのでしょう。然し、シルバー人材センターのメンバーが懸命に町おこしに頑張っていることがあります。



役員の皆さんのが苦労に感謝し、わが身の健康を自覚し、数々の事業に参加できる喜び「生きがい」を感じました。

### 「今度は家族連れて行きたい」

公民館管理委託業務就業

橋 元 聰明

待望の佐渡市一泊研修旅行が、十一月四、五日に実施されました。

私は、その日をあたかも子供が遠足を楽しみに待つかのような心境でした。

当時は晴天に恵まれ、ジェットフォイルでの旅は最適でした。研修会は、佐渡島開発総合センターで約一時間行われ、佐渡シルバー人材センターの資料によると、六十歳以上の人口に対し、一〇七二人が加入し、三十八%を示しているとの事。仕事の内容は、公共事業が多く見られます。

入間市の人団十五万強に対し、佐渡市は約六万五千人であるため、企業の仕事が少なく、公事業に頼らざるを得ないのでしょう。然し、シルバー人材センターのメンバーが懸命に町おこしに頑張っていることがあります。



市各地にシルバー人材センターがある中で、他のシルバーの活動状況は皆目知らなかつたので、佐渡市シルバー人材センターの活動内容には、すごく興味がありました。

当日、佐渡は午前中に雨が降つたそうですが、午後からは天候に恵まれ、素晴らしい景色を見ながら佐渡島開発総合センターに到着。市役所、シルバー人材センターあげての歓迎ぶりには少々ビックリしました。

佐渡市シルバー人材センターの担当者から、現況について、きめ細かく説明がありました。漁業と観光の島との印象の中で、私たちと同年代の方々が、生き生きと活動している様子が目に浮かぶようでした。

夜の親睦会には、佐渡市長のメッセージがあり、歌に踊りにと、大いに盛り上がり、食べ切れないほどの料理に舌鼓を打ち、大満足でした。

更に二次会は、部屋で初対面の方達と夜が更けるのも忘れ意気投合、飲み語り合いました。帰途には、両手に持ち切れないほどのお土産を買いまくり、家に帰つて冷蔵庫に入り切らなかつたのが反省材料でした。

材センターとして初めての一泊研修旅行のこと。就業仲間と三人で参加しました。

佐渡市シルバー人材センターとの交流研修を兼ねた旅行ですが、全国各地にシルバー人材センターがある中で、他のシルバーの仲間との思いが、違和感なく話せたんだなと思いました。

年齢と共に孤独になりがちな老後を、同じ年代の方々と旅を通じて深く交流できたことは、本当に素晴らしいことだと思いました。

また、いつの日か、一泊旅行があれば、是非、シルバーの仲間との思いが、違和感なく話せたんだなと思いました。

年齢と共に孤獨になりがちな老後を、同じ年代の方々と旅を通じて深く交流できたことは、本当に素晴らしいことだと思いました。

### 「参加の喜びと生きがいを感じて」

公民館管理委託業務就業

市川 正好

今年度の数々の事業の中でも楽しみであつた佐渡交流研修会に参加できたことが最高の記念になりました。私事

で恐縮ですが、当日の十一月四日は、私の七十六歳の誕生日でもありました。

十一月四日 六時三十分、市役所を出発し関越道を一路新潟へ。途中、上里、石打塩沢SAで休憩し「新潟ふるさと村」へ立ち寄り、新潟港ターミナルビルへ。昼食後、新潟港より十四時発時速八十キロメートルのジェットフォイル「つば

トキは学名「ニッポンニア・ニッポン」ということも初めて知りました。大空を舞うトキの姿を見ることとはできませんでした。大空を舞うトキの姿を見て十二時四十分両津港発、大型カーフエリー「おけさ丸」にバスごと乗船。船室内で昼食を摂りながら二時間三十分の船旅。デッキで鳴と戯れながら、新潟港へ到着。新潟亀田ICより日本海東北自動車道、北陸自動車道を経て関越道へ入り、途中SAで休憩し、バス内では、カラオケを楽しみながら、予定より早めに入間市役所へ帰つてまいりました。

トキは学名「ニッポンニア・ニッポン」ということはできませんでした。大空を舞うトキの姿を見て十二時四十分両津港発、大型カーフエリー「おけさ丸」にバスごと乗船。船室内で昼食を摂りながら二時間三十分の船旅。デッキで鳴と戯れながら、新潟港へ到着。新潟亀田ICより日本海東北自動車道、北陸自動車道を経て関越道へ入り、途中SAで休憩し、バス内では、カラオケを楽しみながら、予定より早めに入間市役所へ帰つてまいりました。

面積が東京二十三区の一・四倍も広い「佐渡」をゆっくり巡るには、三日間位の余裕が欲しいところでしょうか。計画より実施に至るまでの担当

### ※ 理事会報告※

平成21年度 第7回理事会

(平成21年10月22日開催)

#### 審議事項

○第1号議案 新入会員の承認について

森田事務局長より、現在、当センターには公印の取扱に関する規定がなく、また、県の業務検査での指摘もあり、ここで規程の制定を行い、適正な公印管理を進め、平成21年11月1日から施行したい旨の説明と、規程案が示され、全員、異議なく承認された。

○第2号議案 (社) 入間市シルバー人材センター公印規程 (案) について

森田事務局長より、現在、当センターには公印の取扱に関する規定がなく、また、県の業務検査での指摘もあり、ここで規程の制定を行い、適正な公印管理を進め、平成21年11月1日から施行したい旨の説明と、規程案が示され、全員、異議なく承認された。

○第3号議案 (社) 入間市シルバー人材センター会員の業務委託に関する規程 (案) について

山西担当理事より、先の役員の業務委託に関する規程の例に倣い、公共機関の就業者と同様の内容で、会員の業務委託に関し、規程整備を行った旨の説明があり、全員、異議なく承認された。

◇森田事務局長より、以下の報告がなされた。  
○退会者について

男性10名、女性4名、計14名の退会者の説明

